



うちのイチ押し!

総合生涯  
学習センター

阿倍野市民  
学習センター

難波市民  
学習センター

# ボランティアスタッフ募集

学習センターでお手伝いをしてくださる方を募集します!!

## ★総合生涯学習センター

- ①情報ロビースタッフ(チラシの配架、撤去、情報ロビーの整理など)
- ②閲覧スタッフ(パソコンができる方)  
(チラシのシステム入力、更新作業など)
- ③講座スタッフ(講座・イベントの運営サポートなど)
- ④ビデオ上映会スタッフ(市民向けビデオ上映会の企画運営)

## ★阿倍野市民学習センター

- ①講座スタッフ(講座・イベントの運営サポートなど)
- ②PRスタッフ(広報・情報提供サポートなど)
- ③ビデオ上映会スタッフ(市民向けビデオ上映会の企画運営)

## ★難波市民学習センター

**【条件】** 交通費や活動に対する報酬はありません。ボランティア活動保険に加入します。(保険料は学習センターが負担します。)

**【対象】** 18歳以上(事前研修に参加できる方)で、希望する各センターで月1回以上活動できる人(1回2時間程度)

**【活動期間】** 令和6年4月1日～令和7年3月31日 **【募集人数】** 各センター5人程度

### 【事前研修日程】

大阪市立総合生涯学習センター	①3月7日(木) 14:00～15:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月14日(木) 14:00～16:00	活動見学・体験、活動日程調整
	③3月20日(祝) 14:00～16:00	活動見学(ビデオ上映会)
大阪市立阿倍野市民学習センター	①3月14日(木) 10:00～12:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月28日(木) 10:00～12:00	活動見学(あべのフィルムライブラリー)
大阪市立難波市民学習センター	①3月13日(水) 10:00～12:00	オリエンテーション(活動内容・施設説明)
	②3月27日(水) 10:00～12:00	活動見学(春休みなんばこども映画会)

**【応募方法】** 募集チラシ裏面の応募用紙または各センターホームページの添付資料に記入のうえ、ファックスまたは郵送、もしくは各センターのホームページからお申し込みください。※ファックスで送られる場合は、ファックスが届いているか電話でご確認をお願いします。

**【締切】** 2月29日(木) \*先着順 **【応募先】** 活動を希望するセンターへ申し込み。

★総合生涯学習センター	住所 〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階 TEL 06-6345-5020 FAX 06-6345-5019 URL <a href="https://osakademanabu.com/umeda/access/">https://osakademanabu.com/umeda/access/</a>
★阿倍野市民学習センター	住所 〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのベルタ3階 TEL 06-6634-7951 FAX 06-6634-7954 URL <a href="https://osakademanabu.com/abeno/access/">https://osakademanabu.com/abeno/access/</a>
★難波市民学習センター	住所 〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 OCATビル4階 TEL 06-6643-7010 FAX 06-6643-7050 URL <a href="https://osakademanabu.com/namba/access/">https://osakademanabu.com/namba/access/</a>



おおさか

## 歴史探訪

186

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

## てんさいがじゆく 天彩画塾跡

明治から大正にかけて、大阪に天彩画塾という洋画塾がありました。天彩画塾は大阪で本格的な油彩画を教えた最初の洋画塾でした。

主宰者は松原三五郎(1864-1946)という岡山県出身の画家でした。松原は東京で初代五姓田芳柳らに師事して洋画を学んだ後、明治17(1884)年より岡山師範学校兼岡山中学校の図画教師として働きながら、自宅に天彩学舎という画塾を開き、洋画を教えました。大阪府からの要請を受け、明治23(1890)年に大阪府尋常師範学校に転任すると、画塾も大阪に移し、さらに明治37(1904)年には現在の阿倍野区松崎町に移り天彩画塾と改称しました。天彩画塾は、池田遙邨や林唯一をはじめ日本近代美術史に名を残す画家たちを輩出しました。

松原は肖像画や風景画などを得意とし、多くの展覧会に出品しました。関西美術会の設立にも関わり、大阪洋画壇の発展に貢献しました。

やがて、私設の教育機関や研究所が増え、洋画教育が普及したことから、天彩画塾は初期の洋画教育というその役割を全うし、大正14(1925)年に閉鎖されました。松原はその後も作品制作を続け、昭和21(1946)年に大阪で亡くなりました。

現在、阿倍野区の松崎公園内には天彩画塾跡の顕彰碑が建っています。



松崎公園内の天彩画塾跡の顕彰碑と解説板  
(阿倍野区松崎町3丁目)

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)